

《新潟太陽福祉会 中・長期計画》

(令和7年度～令和11年度)

I 策定の目的

「ひとりひとりが太陽 ～ともに生き、ともに暮らし、ともに輝く～」の基本理念と「利用者の満足、地域の満足、職員の満足、経営の満足、安全が第一」の経営方針を軸とし、保護者、職員、地域及び関係機関等と連携し、事業展開・創設に取り組んでいきます。

併せて、2025年を見据えた法人の新たな価値づくりと経営戦略の検討を進めていきます。

II 計画の概要

地域や法人内の課題に対し経営方針ごとに分け、次に掲げる内容を重点的に取り組みます。

1. 利用者の満足 ～サービスの向上を目指して～

- ・個別支援計画の標準化と向上を図ります。
 - 職員間での支援レベルのばらつきがないよう、研修や会議を通じて共有を図ります。
 - 年度ごとに課題を抽出し、次年度の計画作成に繋げていきます。
- ・利用者及び家族の将来に向け、高齢化対策のための取組を推進します。
- ・利用者の満足度を高めるため、事業所の環境整備（設備の補修・更新、不動産資産活用）を図ります。

2. 地域の満足 ～公益的な取り組みを目指して～

- ・地域住民が抱える多様なニーズに対応する法人として、地域社会への貢献を推進します。
 - 地元自治会との連携や関係事業者、関係団体とのネットワークによる定期的な意見交換を実施します。

3. 職員の満足 ～働きやすい職場環境を目指して～

＜職員の確保・育成・定着の方策を一体的に推進する仕組みづくりを検討します。＞

- ・職員の確保…採用活動については、これまでの取組やホームページ等を活用した情報発信を積極的に行うとともに、外国人材の活用など新たな人材確保方策を検討します。
- ・職員の育成…支援の質とリーダー層の育成を強化していくため、職員それぞれに合わせ、資質向上を図る研修計画を策定します。
- ・職員の定着…令和6年度に実施した職員アンケートの意見や思いを大切にしながら、職員の満足度向上に努めていきます。また、ハラスメント相談窓口の取組を開始し、職場での悩みや相談ができる環境の改善を図ります。

《新潟太陽福祉会 中・長期計画》

(令和7年度～令和11年度)

4. 経営の満足 ～法人ガバナンスの確立を目指して～

- ・サービスの利用率を高め効率的な人員配置に努めるとともに、必要経費と経費削減の適正化を進め経営基盤の確立を図ります。
- ・コンプライアンス研修を実施し、法令順守・規程の周知を徹底します。
- ・より質の高いサービスの提供を目指し、福祉サービス第三者評価の定期的な受審に努めます。
- ・地域連携推進会議の円滑な運営を通じて、利用者と地域との関係づくりやサービスの透明性・質の確保などを進めます。

5. 安全が第一 ～コンプライアンスとリスク管理の向上を目指して～

- ・虐待防止・権利擁護の充実、リスク管理の充実、個人情報管理強化に取り組みます。
- ・策定済みの事業継続計画（BCP）に基づき、備品等の確認と必要な訓練を実施します。

Ⅲ 計画策定の期間

上記の計画は、令和7年度からの中・長期（概ね5年を目途）に向けた計画です。